

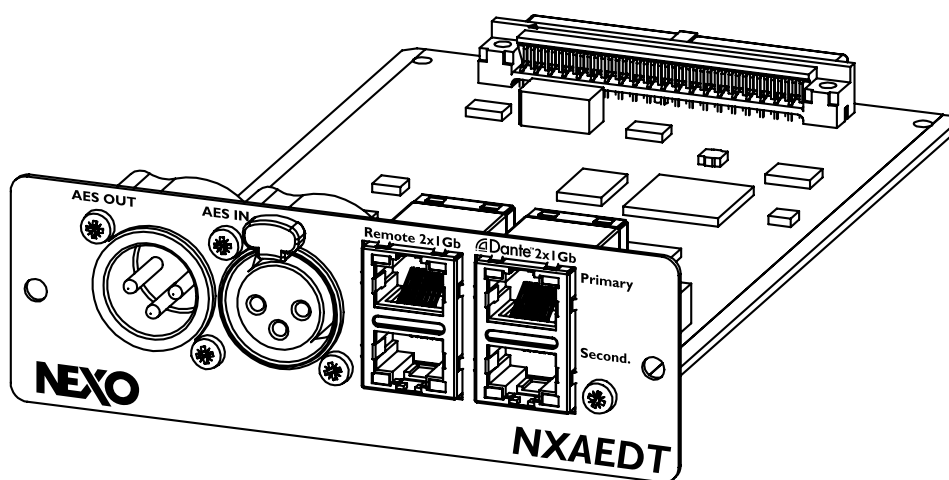
# NXAEDT


DP7083-01c

# NEXO

## NXAEDT

### 拡張カード



 ユーザーマニュアル

NEXOの製品をお選びくださり、誠にありがとうございます。本製品を末永くご愛用いただけますと幸いです。

## はじめに

NEXO NXAEDT 拡張カードは、NEXOのアンプ製品であるNXAMP4x1MK2、NXAMP4x2MK2、NXAMP4x4MK2に、Dante（またはAES67）およびAES/EBUに対応した接続機能を増設するための製品です。

### インターフェイス

- 設定可能なギガビットEthernetポート x 4
- スイッチドネットワークまたは冗長ネットワーク
- Danteネットワークまたは独立ネットワークを介したリモートアクセス
- XLRコネクタ採用の2チャンネルAES/EBU入力 x 1
- XLRコネクタ採用のフェイルセーフリレー付きAES/EBUバッファ出力 x 1

### Danteインターフェイスの機能

- 低レイテンシーのネイティブDanteプロトコルを採用
- AES67ネットワークとの互換性あり
- オーディオ入力チャンネル x 4
- 44.1、48、88.2、96kHzの各サンプリングレートに対応（AES67ストリームの場合は48kHzのみ）
- Danteコントローラーアプリケーションを使用したオーディオのルーティング
- Danteプライマリーネットワークとセカンダリーネットワークを使用可能

### AES/EBUインターフェイスの機能

- AES/EBUプロトコルを採用、入力および出力をトランスによって分離
- オーディオ入力チャンネル x 2、バッファ出力 x 1
- 44.1、48、88.2、96kHzの各サンプリングレートに対応

Ethernetポートは、Danteオーディオネットワーク上でNEXO NeMoアプリケーションを使用したりリモートコントロール、または別途のネットワークを使用したりリモートコントロールに使用可能


<b>はじめに</b> .....	<b>2</b>
<b>適合性に関する情報</b> .....	<b>4</b>
FCC情報 (米国) .....	4
CE情報 (欧州) .....	4
<b>注意事項と安全対策</b> .....	<b>6</b>
<b>取り付け</b> .....	<b>8</b>
前提条件 .....	8
ハードウェアの取り付け .....	8
<b>設定</b> .....	<b>11</b>
リアパネルのコネクター .....	11
スイッチのモードの設定 .....	11
NXAEDTのネットワークIPアドレスの設定 .....	16
NXAMPmk2のIPアドレスの設定 .....	19
Danteネットワーク上のデバイス名の変更 .....	20
Danteのサンプリングレートの設定 .....	21
Danteデバイスのレイテンシーの設定 .....	21
「Status」ページとDante対応ファームウェアのバージョン .....	22
FOOTNOTES .....	23
<b>オーディオのルーティング</b> .....	<b>24</b>
DanteまたはAES/EBUのデジタル入力の選択 .....	24
Danteでのオーディオのルーティング .....	24
AES/EBUでのオーディオのルーティング .....	27
<b>付録</b> .....	<b>28</b>
技術特性 .....	28
AES/EBUの性能 .....	29

## 適合性に関する情報

### FCC情報（米国）

<p><b>重要な通知： このユニットは改造しないでください</b></p> <p>本製品は、このマニュアルの指示に従って取り付けられた場合のみFCC要件を満たします。NEXO SAによって明示的に承認されていない変更を行なった場合、FCCに認可された製品使用権限が無効になるおそれがあります。</p> <p><b>重要：</b></p> <p>本製品にアクセサリや他の製品を接続する場合、高品質シールドケーブル以外使用してはなりません。必ず本製品に付属のケーブルを使用してください。すべての取り付け手順に従ってください。手順に従わない場合、米国内で本製品を使用するためのFCCの認可が無効になるおそれがあります。</p> <p><b>注意：</b></p> <p>本製品は、FCC規制パート15に記載されるクラス「A」デジタル機器に関する要件に準拠することが、試験の結果証明されています。</p> <p>これらの要件に準拠することで、お客様が居住環境で本製品を使用しても、他の電子機器との有害な干渉が発生しないことが合理的に保証されます。</p>	<p>本装置は無線周波数を発生または使用するものであり、ユーザーマニュアルの指示に従い設置および使用しない場合、他の電子機器の動作に悪影響を及ぼす干渉が発生するおそれがあります。</p> <p>FCC規制に準拠していても、すべての装置において干渉が発生しないことを保証するものではありません。干渉の有無は装置を「OFF」にしてから「ON」にすることで確認できます。以下のいずれかの方法で問題の排除を試みてください。</p> <p>本製品または干渉の影響を受ける機器のいずれかを移動します。</p> <p>異なる分岐（サーキットブレーカーまたはヒューズ）の回路に属する電源コンセントを使用するか、ACラインフィルターを取り付けます。</p> <p>ラジオまたはテレビに干渉がある場合は、アンテナの配置または向きを変更します。アンテナの引き込み線が300Ωのリボンケーブルの場合は、その引き込み線を同軸タイプのケーブルに変更します。</p> <p>これらの是正措置で十分な結果が得られない場合は、この種の製品の販売権限を持つ地域の小売業者に連絡してください。適切な小売業者が見つからない場合は、NEXO SAのアフターセールス部門（Parc d' Activité du Pré de la Dame Jeanne, B.P.5, 60128 PLAILLY, FRANCE）までご連絡ください。</p>
--	--

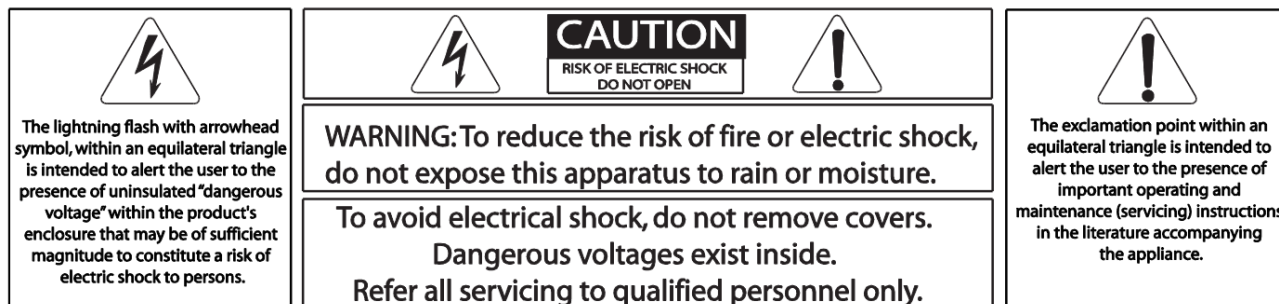
### CE情報（欧州）

<p>本製品は欧州指令2014/30/UEに準拠しており、認証番号EN 55032:2015、EN 55035:2017、およびEN 61000-6-2:2019の試験に合格しています。また、RoHS指令2011/65/EUに従い有害物質を含有していない電子製品です。</p> <div data-bbox="432 1599 571 1800" style="text-align: center;">  </div> <p>製品、梱包、または添付文書に標示されているこの記号は、使用済みの電気製品および電子製品を通常の家庭廃棄物に混ぜて処分してはならないことを意味します。廃棄する電気装置および電子装置の取り扱い、回収、リサイクルが適切に行われるよう、国内の法規および欧州指令2002/96/CEに従って、お住いの自治体に確認のうえ廃却ください。</p>	<p>廃棄する電気装置および電子装置を適切に処置することは、貴重な資源を節約し、不適切な廃棄物処理に起因して生じ得る健康被害を予防するうえで有効です。廃棄する電気装置および電子装置の回収とリサイクルの詳細については、自治体、廃棄物処理業者、または本製品を購入した販売店に連絡してください。</p> <p><b>欧州連合域内の専門職または企業の場合</b></p> <p>廃棄する電気装置および電子装置を処置する場合、詳細については取扱店または納入業者に問い合わせてください。</p> <p><b>欧州連合域外における電子製品のリサイクルについて</b></p> <p>この記号は欧州連合内にかぎり有効です。廃棄する電気装置および電子装置を処置する場合は、適切な処置の方法について地方自治体または納入業者に問い合わせてください。</p>
--	---



## 注意事項と安全対策

本製品を使用する前に、このマニュアルを十分に読んでください。このマニュアルは手元に保管しておいてください。



The above warning is located on the top of the unit.



感電、短絡、破損、火災、またはその他の危険要因に起因する重傷や死亡のリスクを予防するため以下に示した基本的な事前対策を必ず講じてください。この事前対策のリストは網羅的なものではありません。

1. NXAEDTカードの取り扱いには細心の注意を払い、可能であればカード上の電子部品に触れないように取り扱ってください。
2. NXAEDTカードは、このマニュアルで言及している製品以外のデバイスに取り付けて使用しないでください。
3. カードのクリーニングには洗剤液を使用せず、乾いたクロスのみを使用してください。
4. アース線の接続口がある適切な電源コンセントにアンプが接続されていることを確認してください。アースが不適切な場合、感電事故の原因になるおそれがあります。
5. デバイスを使用しない期間が長期間にわたる場合および雷雨の発生中は、電源プラグを壁面の電源コンセントから抜いてください。
6. 拡張カードの取り付けまたは交換を行う際は、電源プラグを抜いてください。
7. 機器を電源から切断するには、電源ケーブルを抜きます。
8. スタンバイ/作動スイッチがスタンバイの位置になっている場合も（画面がオフ）、デバイスの電源はオンのままであり、きわめて微弱な電流が流れています。デバイスを使用しない期間が長期間にわたる場合は、電源ケーブルを必ず抜いてください。
9. デバイスの筐体の開放、分解、または何らかの形での改造を行わないでください。デバイス内にお客様が修理できる部品は搭載されていません。デバイスが動

作不良に陥っているか損傷していると思われる場合は、デバイスの使用をただちに中止し、最寄りのNEXOアフターセールス部門に製品を送付してください。

## 取り付け

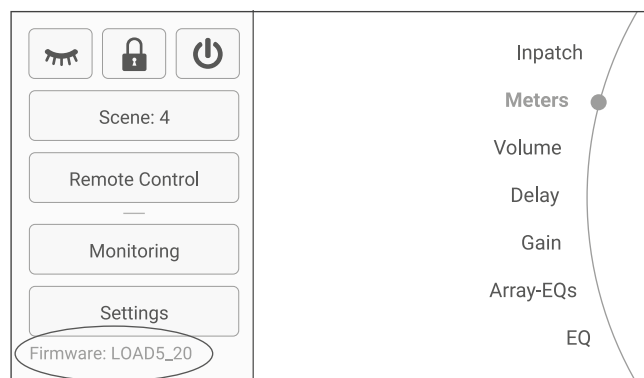
### 前提条件



本製品を取り付けて使用を開始するには、ホストであるNEXO NXAMPmk2のファームウェアを**LOAD5\_20以降**にアップデートする必要があります。

NXAEDTカードとリモートコントロールポートは、NXAMPmk2のファームウェアLOAD5\_20以降で動作します。NXAMPmk2のファームウェアバージョンがこのバージョンよりも古い場合は、NXAEDTカードの挿入前にファームウェアをアップデートする必要があります。以下の手順に従ってください。

1. NXAMPmk2のファームウェアバージョンを確認します。確認するには、ロータリーエンコーダーを押してメニューにアクセスします。ファームウェアバージョンは左下に表示されます。



2. ファームウェアバージョンがLOAD5\_20よりも古い場合は、NXRM104、NXAE104、NXDT014mk2のうち、NXAMPmk2に装着されている拡張ボードを使用してファームウェアをアップデートします（下の手順説明を参照）。
3. NXAMPmk2をローカルネットワークに接続します。
4. 当該のローカルネットワークに接続されているコンピューターで、[www.nexo-sa.com](http://www.nexo-sa.com)から無償で入手できるNEXO NeFuソフトウェアをダウンロードして使用し、アンプのファームウェアをアップデートします。

### ハードウェアの取り付け

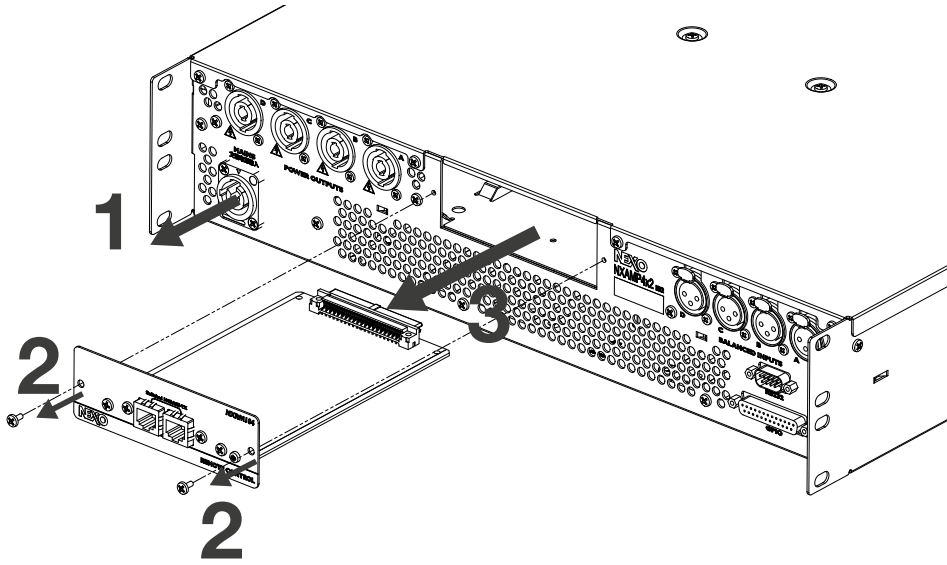
NXAEDTカードは、NEXO NXAMPmk2アンプの背面スロットに挿入します。手順は以下のとおりです。

1. NXAMPmk2を電源から切り離します。
2. 下の図を参照して、取り付けられている拡張カードから2本の固定ネジを取り外し

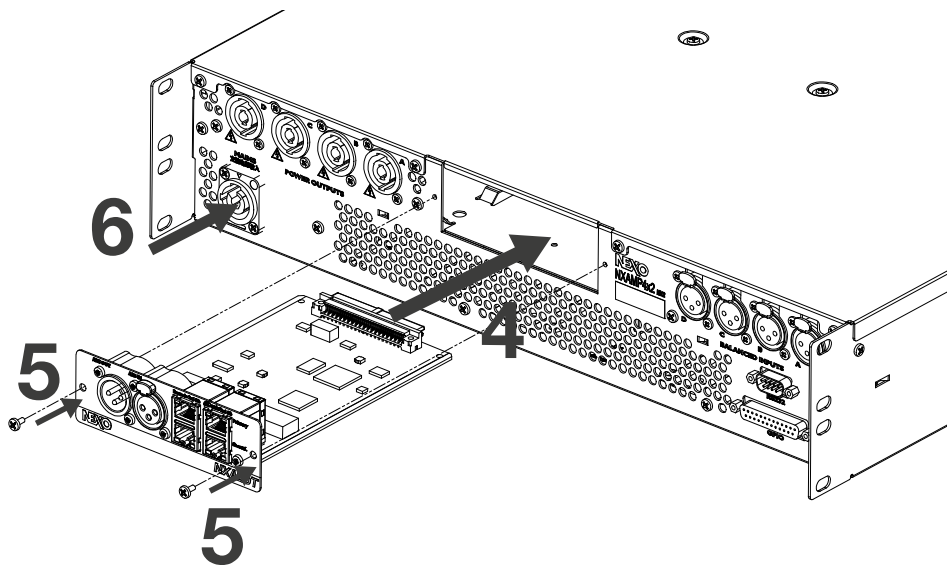


ます。

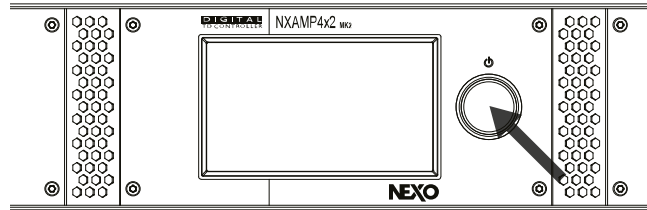
3. レールに沿って、取り付けられている拡張カードを慎重に取り外します。



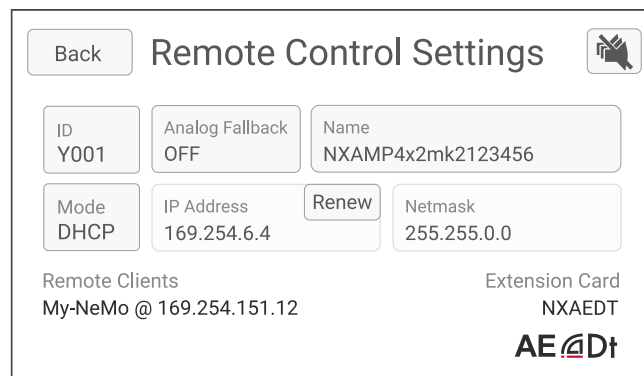
4. NXAEDTカードを挿入します。
5. ステップ2で取り外した2本のネジを再び取り付けます。
6. 電源ケーブルを使用して、NXAMPmk2を電源に接続します。



取り付け作業はこれで完了です。ロータリーエンコーダーを2秒間押すと、NXAMPmk2を起動できます。



NXAEDTカードがNXAMPmk2に適切に取り付けられていることを確認するには、ロータリーエンコーダーを押してメニューを表示し、「Options」 > 「Remote Control Settings」の順に移動します。新しく挿入した拡張カードが画面の右下に表示されます。



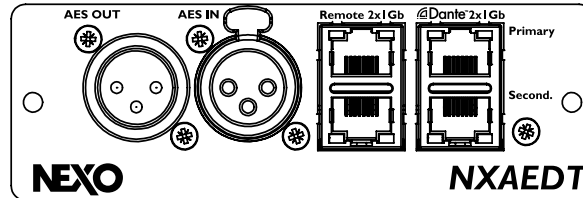
このウィンドウには、接続先のEthernetネットワークにあるNXAMPmk2のIPアドレスやアドレス指定モードなど、一連の重要な情報も表示されます。

NXAEDT拡張カードの取り付けはこれで完了です。カードを使用できる状態になります。

## 設定

### リアパネルのコネクター

下の図に、NXAEDTカードの様子を示します。

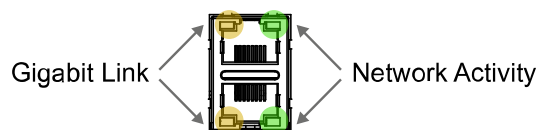


コネクターは以下の構成となっています。

- ギガビットEthernetポート x 4
- 各Ethernetポートの100/1000Mbps速度表示LED
- 各Ethernetポートのリンク+アクティビティステータスLED
- AES/EBU入力信号専用のXLRメスコネクター
- AES/EBU出力信号専用のXLRオスコネクター

このAES/EBU出力は、AES入力信号のパススルーである点に注意してください。DanteプロトコルとAES/EBUセクションの間でオーディオルーティングを行うことはできません。

### Ethernetコネクターに関する補足情報



#### 注意:

NXAEDTカードはギガビットネットワークで運用することをお勧めします。10Mbpsのネットワークは、低レイテンシーであるDanteオーディオネットワークに適していません。

### スイッチのモードの設定

NXAEDTカードには、Danteコントローラーアプリケーションで設定できる4つの

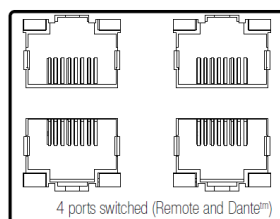
Ethernetポートが搭載されています。これらのEthernetポートは、単一のスイッチとするか、ネットワークを分離し(VLAN)、Danteプライマリー、Danteセカンダリーを構成、もしくはリモート制御をDanteプライマリーネットワークへ重畳、または独立することもできます。

DanteプライマリーとDanteセカンダリーの管理の詳細については、Audinate社のウェブサイトを参照してください。

以下の4つのモードで設定を適用できます。

- 「Switched」 (スイッチド) モード
- 「Redundant」 (リダンダント) モード
- 「Switched\_RemotePortIsolated」 (スイッチド/リモートポート分離) モード
- 「Redundant\_RemotePortIsolated」 (リダンダント/リモートポート分離) モード

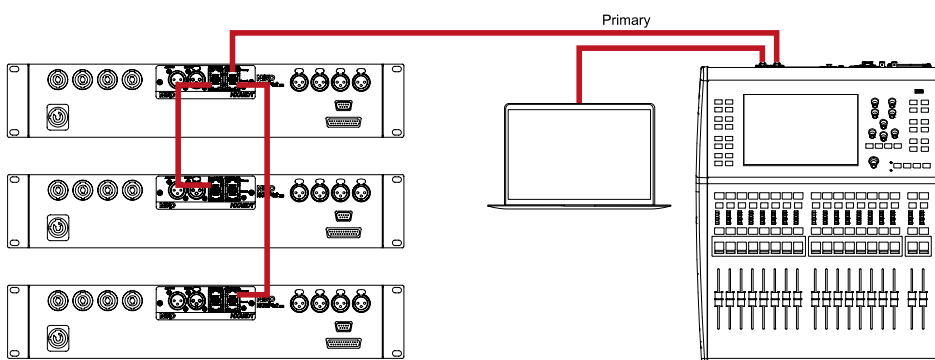
### 「Switched」モード



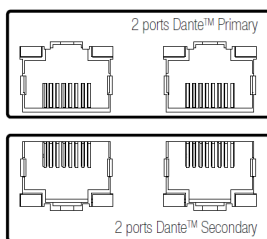
同一のネットワークに4つのポートすべてが配置されます。

このモードでは、アンプのDanteプロトコル対応ポートとリモートポートが同一のネットワークにあります。この設定では2つのIPアドレスが使用されます。

以下に、ミキシングコンソールとDanteネットワークを使用する場合の例を示します。コンピューターを調整室のレベルで接続し、リモートリンク経由でアンプを制御できます。



### 「Redundant」モード

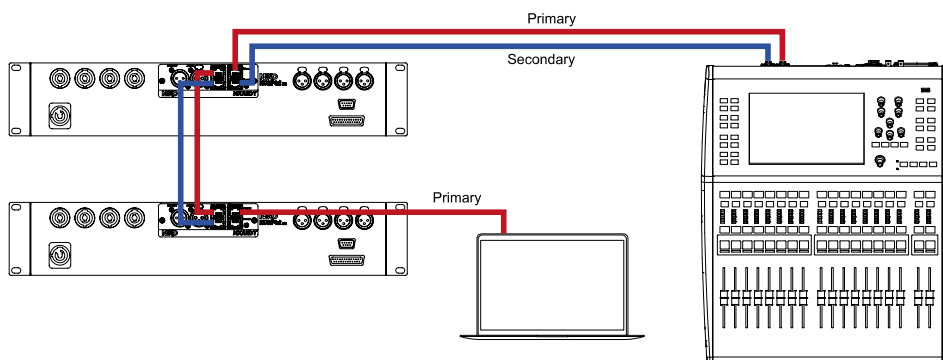


「Redundant」モードを選択すると、互いに独立している2つのネットワークリンクを運用して、Danteネットワークの可用性を確保できます。それぞれを、「プライマリー」ネットワークおよび「セカンダリー」ネットワークと呼びます。

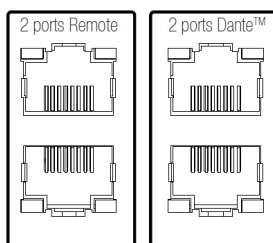
Ethernetポートの2つをDanteプライマリーネットワークに割り当て、2つをDanteセカンダリーネットワークに割り当てます。「プライマリー」ネットワークと「セカンダリー」ネットワークは、互いに接続されていない2つの独立したネットワークです。

このモードでは、Danteネットワークのうち、プライマリーからリモートリンクにアクセスできます。合計で3つのIPアドレスが使用されます。

以下に、ミキシングコンソールとDanteの冗長ネットワークを使用する場合の例を示します。コンピューターを調整室でプライマリーのネットワークに接続し、リモートリンク経由でアンプを制御できます [↓](#)。



### 「Switched\_RemotePortIsolated」モード

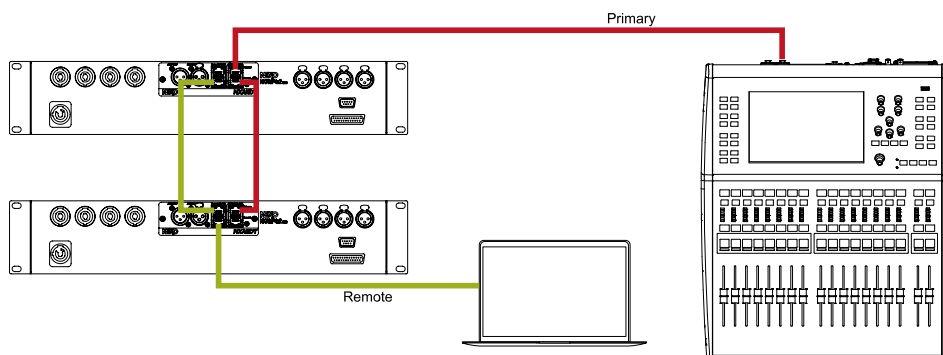


「Switched\_RemotePortIsolated」モードを有効にすると、リモートリンクをDanteネットワークから分離できます。この場合、Danteネットワークとリモート環境は互いに依存していません。

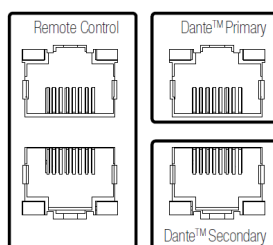
Danteのリンクはプライマリーのみを使用します。合計で2つのIPアドレスが使用され

ます。

以下に、ミキシングコンソールとDanteネットワークを使用する場合の例を示します。コンピューターを新しいネットワークケーブルで接続し、リモートリンク経由でアンプを制御できます。



### 「Redundant\_RemotePortIsolated」モード

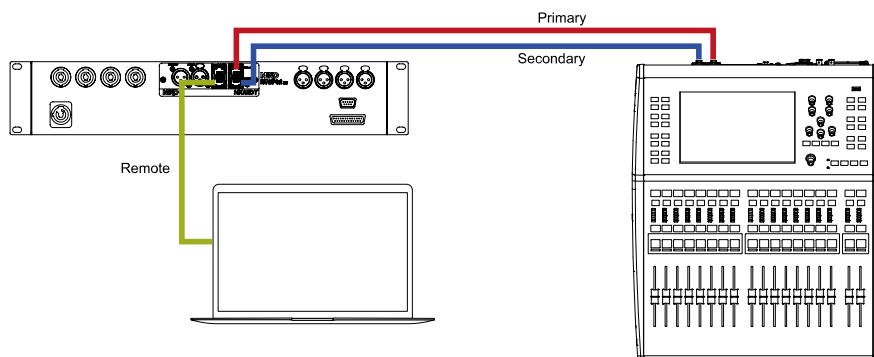


この最後のモードでは、Danteの冗長性を確保すると同時にリモートリンクを分離できます。

互いに独立している3つのネットワークが構築されます。内訳は、Danteプライマリーネットワーク、Danteセカンダリーネットワーク、リモートネットワークです。

合計で3つのIPアドレスが使用されます。

以下に、互いに独立している3つのネットワークを使用する場合の例を示します。



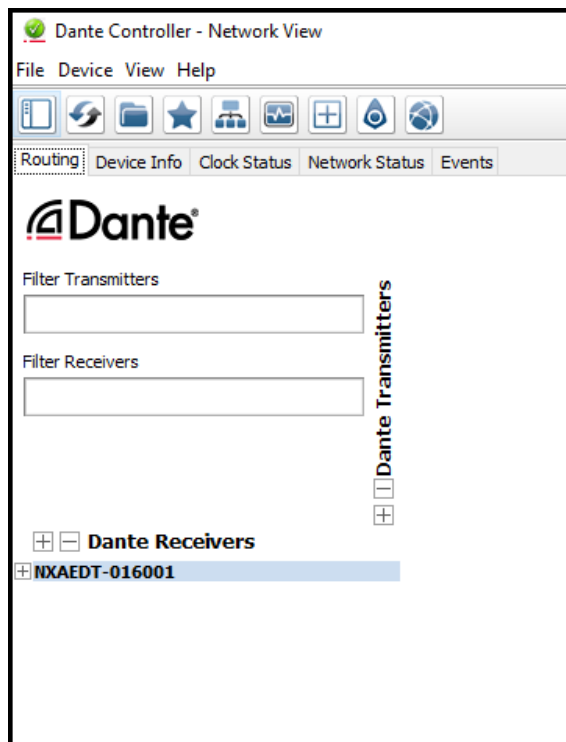
### スイッチのモードの変更

ネットワーク設定モードを変更するには、コンピューターにDanteコントローラーア

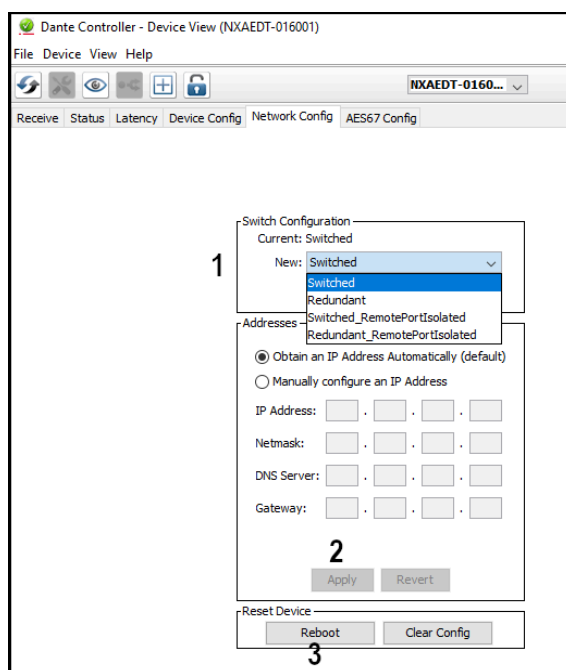
アプリケーションがインストールされている必要があります。このアプリケーションは Audinate社のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

コンピューターはDanteプライマリーネットワークに接続してください。ホーム画面の左下に「P」という記号が緑色で表示されます。

Danteコントローラーを起動してしばらく待つと、Dante対応デバイスが検出されます。



Dante対応デバイスである「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックします。新しいポップアップが表示されます。「Network Config」タブに移動します。



以下の手順に従って、ネットワーク設定モードを変更します。

1. 目的のモードを選択します。
2. 「Apply」 を押します。
3. 「Reboot」 を押します。

この操作を完了すると、NXAEDTカードが再起動します。数秒間、Danteコントローラーに表示されなくなる場合があります。再起動が完了すると、新しい設定が適用されます。

## NXAEDTのネットワークIPアドレスの設定

NXAEDTカードは、DanteのIPアドレス指定仕様に準拠しています。対応しているのは、以下の3タイプのIPアドレスです。

- DHCPサーバーありまたはなしで運用する動的IP
- 上級ユーザーが設定する静的IP

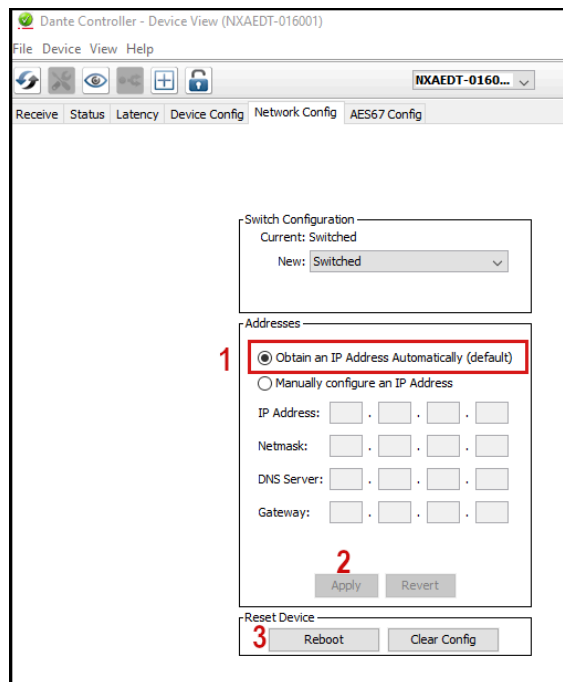
### 動的IP

動的IPアドレス指定は、Danteネットワークを設定するうえで最も手軽かつシンプルな方法です。ネットワークの設定に関する知識はほとんど必要ありません。このモードは、NXAEDTのデフォルトのIPアドレス指定モードです。

ネットワークにDHCPサーバーが導入されている場合、NXAEDTカードはDHCPサーバーに問い合わせでネットワークでのIPアドレスを取得します。このIPアドレスは、サーバーから指定された存続期間が経過するまで変更されません。存続期間が満了すると自動で更新されます。ネットワーク内で指定されるIPアドレスの整合性は、DHCPサーバーによって保たれます。冗長ネットワークの場合は、DHCPサーバーに対して、関係するすべてのサブネットに関する権限を付与する必要があります。

ネットワークにDHCPサーバーが導入されていない場合は、APIPAの手順に従って、NXAEDTカードがIPアドレスを自身に自動で割り当てます。この方法では、1つのネットワークあたり約65000台のデバイスに接続できます。「プライマリー」ネットワークの場合、IPアドレスは169.254.x.xです。冗長ネットワークの場合、「セカンダリー」のIPアドレスは172.31.x.xになります。サブネットマスクは255.255.0.0（つまり「/16」）です。





NXAEDTを動的IPアドレス指定で設定するには、以下の手順に従います。

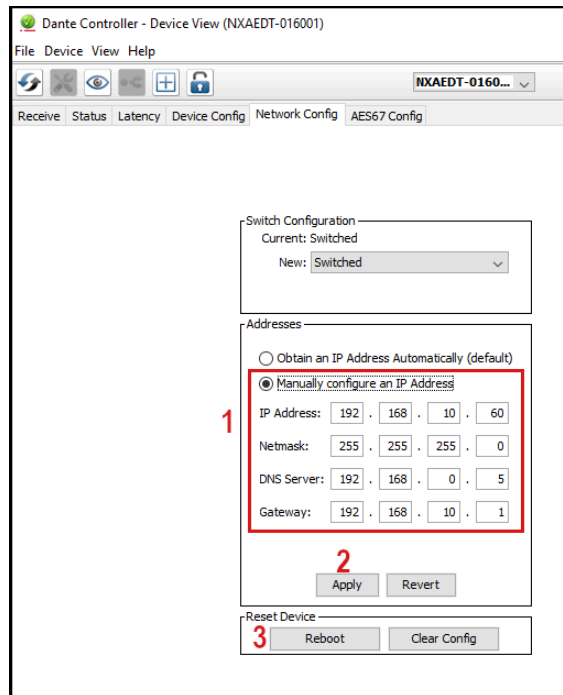
1. Danteコントローラーアプリケーションで、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックし、「**Network Config**」タブに移動します。「**Obtain an IP Address Automatically**」を選択します。
2. 「**Apply**」を押します。
3. 「**Reboot**」を押します。

この操作を完了すると、NXAEDTカードが再起動します。数秒間、Danteコントローラーに表示されなくなる場合があります。再起動が完了すると、新しい設定が適用されます。

### 静的IP

静的IPアドレスはユーザーが直接設定します。ネットワーク上でデバイスを設定する際に誤りが生じないように、IPネットワークングについて高度な知識がある経験豊富なユーザーのみがアドレスを選定してください。

変更の手順に進む前に、ネットワーク上でデバイスが使用できるIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、DNSサーバー（導入は任意）を把握しておいてください。

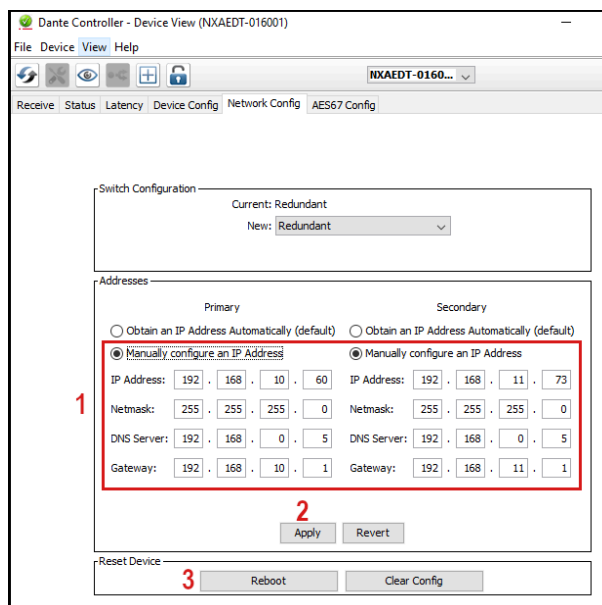


カードを静的IPアドレス指定で設定するには、以下の手順に従います。

1. Danteコントローラーアプリケーションで、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックし、「**Network Config**」タブに移動します。「**Manually configure an IP Address**」を選択し、デバイスのパラメーターを入力します。
2. 「**Apply**」を押します。
3. 「**Reboot**」を押します。

この操作を完了すると、NXAEDTカードが再起動します。数秒間、Danteコントローラーに表示されなくなる場合があります。再起動が完了すると、新しい設定が適用されます。

冗長ネットワークの場合は、前の章にある手順に従って冗長モードを選択した後、セカンダリーネットワークのパラメーターも入力する必要があります。



冗長ネットワークを静的IPアドレス指定で設定するには、以下の手順に従います。

1. 「**Manually configure an IP Address**」 を選択し、デバイスのパラメーターを入力します。
2. 「**Apply**」 を押します。
3. 「**Reboot**」 を押します。

この操作を完了すると、NXAEDTカードが再起動します。数秒間、Danteコントローラーに表示されなくなる場合があります。再起動が完了すると、新しい設定が適用されます。

IPのパラメーターを設定できるようにするには、最初に冗長モードでNXAEDTカードを起動する必要があります。

## NXAMPmk2のIPアドレスの設定

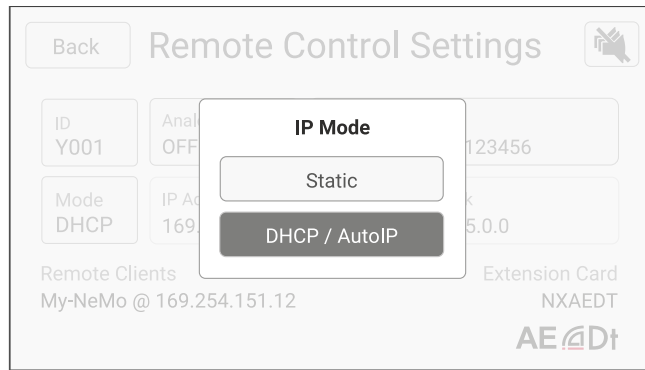
NXAMPmk2のIPアドレスは、アンプのフロントパネルにあるタッチスクリーンで設定します。このパラメーターは、[www.nexo-sa.com](http://www.nexo-sa.com)から無償で入手できるNEXO NeMoアプリケーションを使用して、アンプをコンピューターから制御するためのリモートアクセスを目的としています。

ロータリーエンコーダーを1回押してメインメニューを表示し、タッチスクリーンで「**Options**」 > 「**Remote Control Settings**」 の順に移動します。

デフォルトでは、アンプは「DHCP / AutoIP」（APIPA）モードになっています。

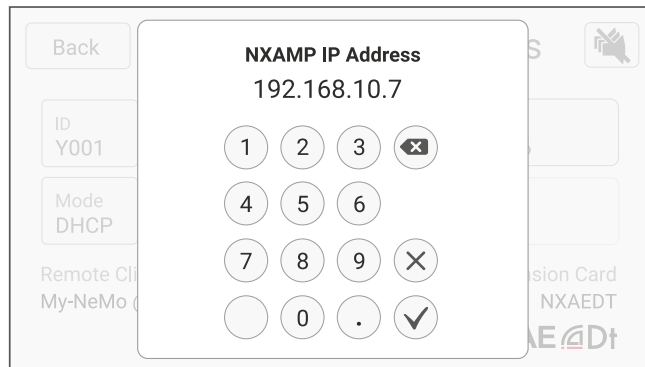
### 動的IP

IPアドレス設定を動的モードに変更するには、「**Mode**」 を押して「**DHCP / AutoIP**」を選択します。



## 静的IP

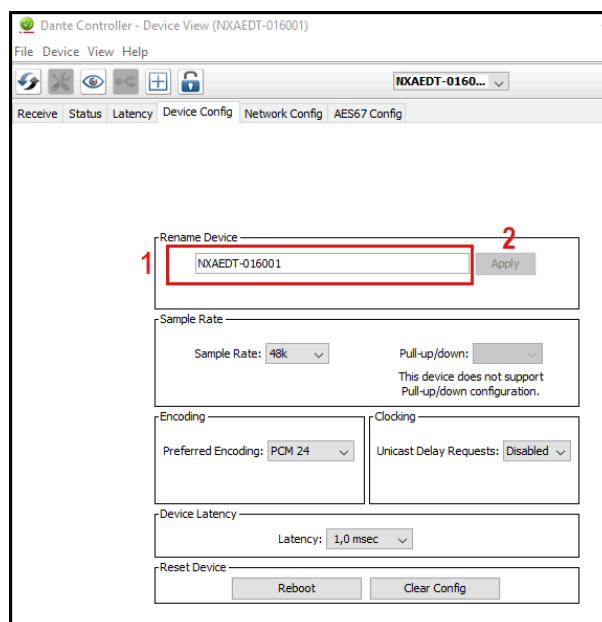
IPアドレス設定を静的モードに変更するには、「Mode」を押して「Static」を選択します。次に、「IP Address」と「Netmask」に値を入力します。



詳細については、NXAMPmk2のユーザーマニュアルを参照してください。

## Danteネットワーク上のデバイス名の変更

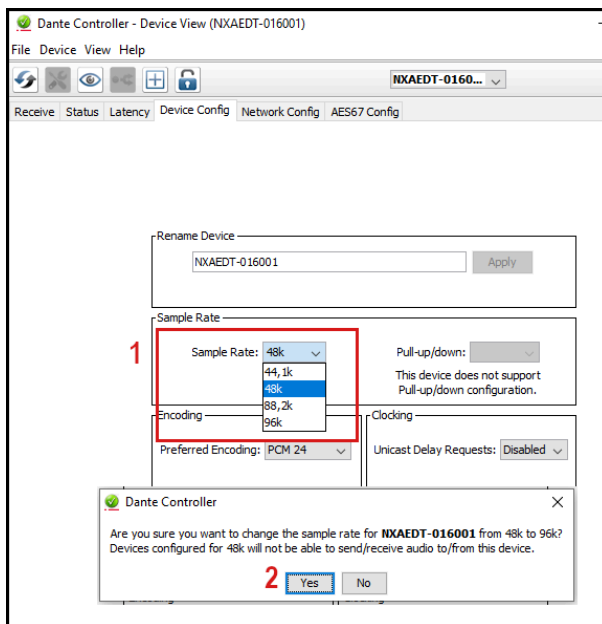
Danteコントローラーアプリケーションに表示されるNXAEDTカードの名前を編集できます。手順は以下のとおりです。



1. Danteコントローラーアプリケーションで、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックし、「**Device Config**」タブに移動します。デバイス名のフィールドにある提案された名前を編集します。
2. 「**Apply**」を押します。新しい名前はただちに適用されます。

## Danteのサンプリングレートの設定

NXAEDTカードでは、44.1、48、88.2、96kHzという4つのサンプリングレートから選択して設定できます。

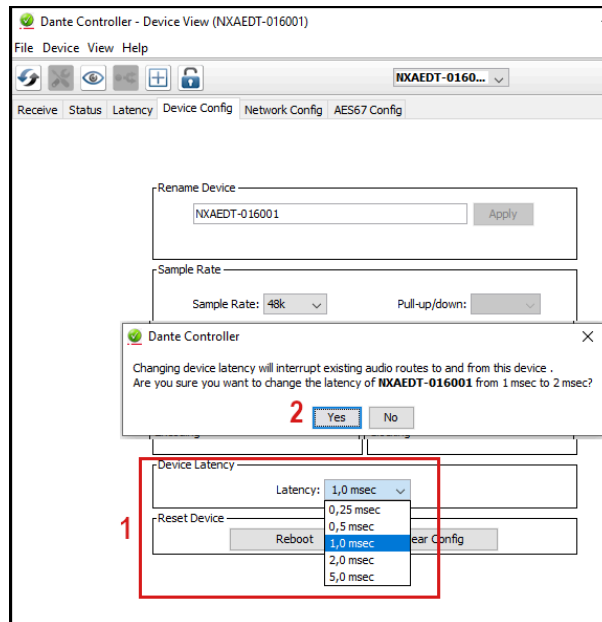


サンプリングレートを変更するには、以下の手順に従います。

1. Danteコントローラーアプリケーションで、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックし、「**Device Config**」タブに移動します。「**Sample Rate**」リストでサンプリングレートを選択します。
2. 「**Yes**」を押して選択を確定します。新しいパラメーターはただちに適用されます。

## Danteデバイスのレイテンシーの設定

ネットワークとアーキテクチャーの処理能力に応じて、レイテンシーを変更できます。2地点間のリンクであれば、レイテンシーをきわめて小さな値にすることが可能です。ネットワークでは、スイッチが1台増えるとレイテンシーが0.5ms増大します。NXAEDTのデフォルトのレイテンシーは、シンプルなアーキテクチャーの一般的な水準である1msとなっています。



レイテンシーを変更するには、以下の手順に従います。

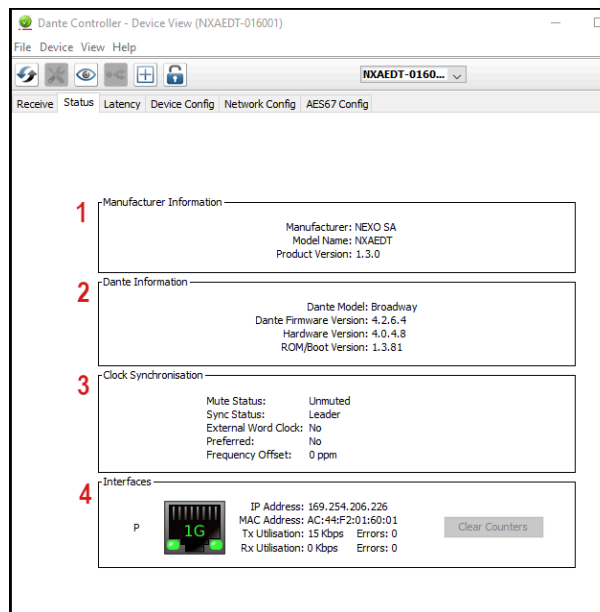
1. Danteコントローラーアプリケーションで、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックし、「**Device Config**」タブに移動します。「**Latency**」リストでレイテンシーを選択します。
2. 「**Yes**」を押して選択を確定します。
3. 「**Reboot**」を押して、新しい値を適用します。

この操作を完了すると、NXAEDTカードが再起動します。数秒間、Danteコントローラーに表示されなくなる場合があります。再起動が完了すると、新しい設定が適用されます。

## 「Status」 ページとDante対応ファームウェアのバージョン

Danteコントローラーアプリケーションでは、Danteネットワークの設定と分析に活用できる各種の情報を取得できます。

Danteコントローラーアプリケーションを起動し、デバイス「NXAEDT-xxxxxx」をダブルクリックします。「**Status**」タブに、以下の情報が表示されます。



1. 製造元の名称、モデル、NEXOのファームウェアバージョン
2. Danteプロトコルのプラットフォームとファームウェアバージョン
3. オーディオミュート、リーダーまたはフォロワーとのオーディオ同期
4. IPアドレス、物理 (MAC) アドレス、リアルタイムのネットワークトラフィックを含む、アクティブなEthernetインターフェイス

なお、NXAEDTカードを冗長ネットワークとして設定している場合は、各ネットワークインターフェイスに関する上記すべての情報を含めて、2つのネットワークインターフェイスに関する情報を入手できます。

---

## FOOTNOTES

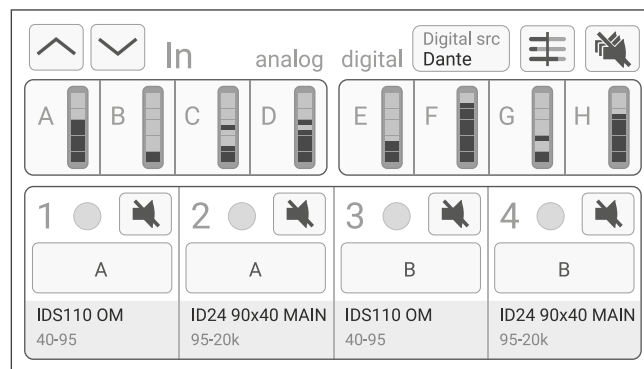
1. コンピューターをプライマリーネットワークに接続することを目的として、ミキシングコンソールのレベルで増設するEthernetスイッチについては、この図に示していません [↩](#)

## オーディオのルーティング

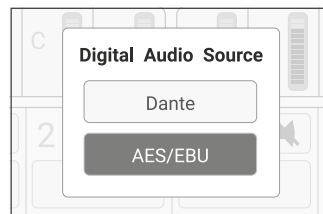
### DanteまたはAES/EBUのデジタル入力の選択

NXAEDTカードは、DanteとAES/EBUの両方のプロトコルに対応しています。Dante信号とAES/EBU信号のどちらか一方を入力ソースとして選択できます。手順は以下のとおりです。

1. NXAMPmk2のフロントパネルにあるロータリーエンコーダーを押して、メニューを表示します。次に、「Inpatch」がハイライト表示されるまでロータリーエンコーダーを回します。ボタンを押して選択を確定します。



2. タッチスクリーンの右上にある「Digital src」を押します。新しく表示されたポップアップで、目的のプロトコルを選択します。



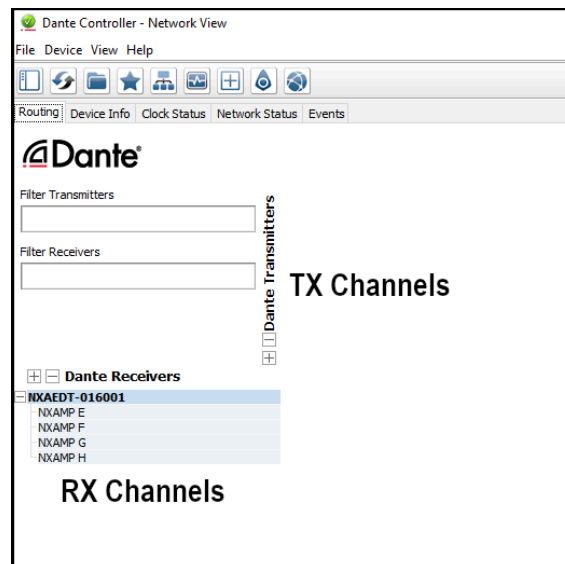
3. 選択を確定すると、入力ソースが選択された状態になります。

### Danteでのオーディオのルーティング

オーディオのルーティングとは、トランスミッターの出力チャンネルからレシーバーの入力チャンネルまでをDanteネットワークで接続することです。ルーティングするには、Danteコントローラーアプリケーションを使用します。

Danteコントローラーのホーム画面に、ネットワーク上で検出された互換デバイスが一覧表示されます。

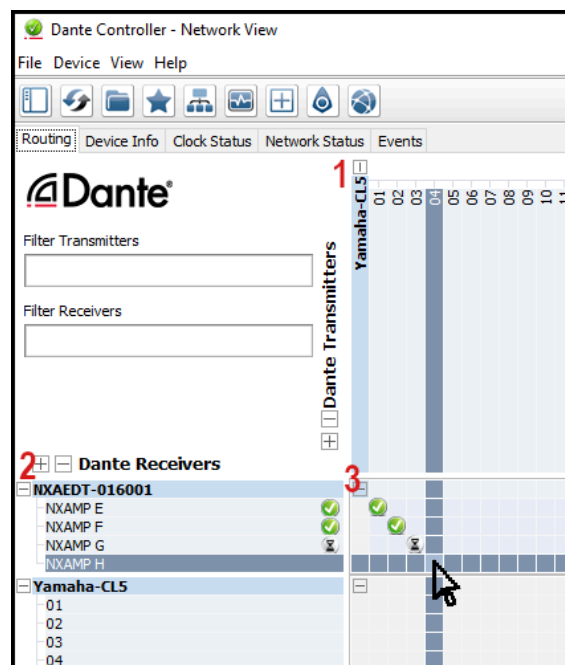




NXAEDTカードは、搭載されている4つの入力チャンネルとともに表示されます。このカードには出力チャンネルはありません。

入力チャンネルは、NXAMPmk2のデジタル入力E、F、G、Hに自動でルーティングされます。

別のDante対応デバイスのオーディオ入力チャンネルを割り当てるには、送信元のデバイスを同一のネットワークに接続した後、Danteコントローラーのリストに表示されるまで待ちます。





トランスミッターとレシーバーが表示されたら、以下の手順に従います。

1. ドロップダウンボタン (+) をクリックして、トランスミッターのチャンネルを表示します。
2. ドロップダウンボタン (+) をクリックして、レシーバーのチャンネルを表示しま

す。

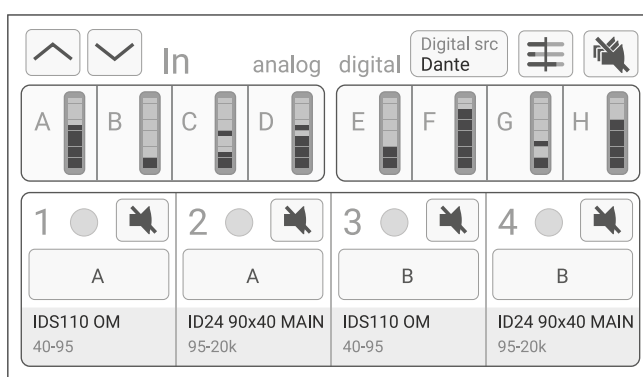
3. 目的のトランスミッターのチャンネルと、目的のレシーバーのチャンネルが交差している箇所をクリックします。

: オーディオのリンク処理が進行していることを表します。

: オーディオのリンクは確立済みです。

Danteプロトコルを使用してリンクが確立された後は、NXAMPmk2のレベルでオーディオのルーティングを設定できます。

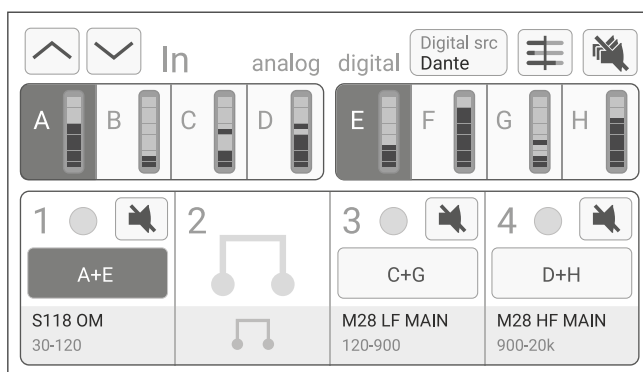
NXAMPmk2のフロントパネルにあるロータリーエンコーダーを押して、メニューを表示します。次に、「Inpatch」がハイライト表示されるまでロータリーエンコーダーを回します。ロータリーエンコーダーを押して選択を確定します。



上側の行 (A、B、C、D、E、F、G、H) はオーディオ入力を表しています。下側の行 (1、2、3、4) はアンプの出力を表しています。

デジタル入力E、F、G、Hは、前の手順でDanteコントローラーアプリケーションに表示されていたDanteデジタル入力と対応しています。

入力を出力に割り当てるには、タッチスクリーンで出力チャンネルを押します (チャンネル1など。背景がハイライト表示されます)。次に、この選択した出力チャンネルに接続する入力チャンネルを1つ以上押します (AとEなど)。出力チャンネルをもう一度押すと、チャンネルの選択が解除されます。必要なオーディオパッチが完成するまで、この操作を必要に応じて繰り返します。



入力をもう一度押すと、選択している出力との接続が解除されます。

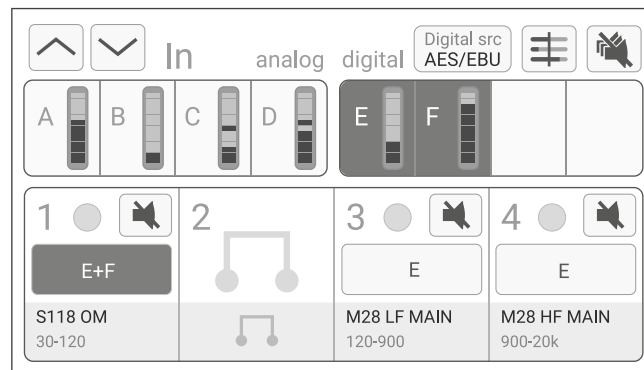
出力をもう一度押すと、出力の選択が解除されます。

詳細については、NXAMPmk2のユーザーマニュアルを参照してください。

## AES/EBUでのオーディオのルーティング

AES/EBUプロトコルでは、ケーブルのインピーダンスがデジタル接続専用のものとなっているXLRラインを使用して、2チャンネルのデジタル信号を入力として使用できます。

AES/EBUの入力ソースを「**Digital src**」ボタンで選択した後、NXAMPmk2の入力EとFでステレオ信号を使用できます。入力GとHは使用できません。



入力を出力に割り当てるには、タッチスクリーンで出力チャンネルを押します（チャンネル1など。背景がハイライト表示されます）。次に、この選択した出力チャンネルに接続する入力チャンネルを1つ以上押します（EとFなど）。出力チャンネルをもう一度押すと、チャンネルの選択が解除されます。必要なオーディオパッチが完成するまで、この操作を必要に応じて繰り返します。

入力をもう一度押すと、選択している出力との接続が解除されます。

出力をもう一度押すと、出力の選択が解除されます。

詳細については、NXAMPmk2のユーザーマニュアルを参照してください。

## 付録

### 技術特性

<b>デジタルオーディオ入力1</b>	
プロトコル	Danteネットワーク（またはAES67）
媒体の種類	100Mbps以上の標準TCP/IP（1ギガビットEthernetネットワークを推奨）
チャンネル数	最大で4台のDante（またはAES67）対応デバイスの出力を受け付けるDanteチャンネル x 4
分解能	24ビット
サンプリングレート	44.1、48、88.2、96kHz（AES67ストリームの場合は48kHzのみ）
レイテンシー	0.25～5.0ms（DanteとAES67のどちらも通常は1ms）
<b>デジタルオーディオ入力2</b>	
プロトコル	AES/EBU
媒体の種類	110Ω - XLRコネクタを採用した2芯ツイストシールドケーブル
チャンネル数	2チャンネル
分解能	24ビット
サンプリングレート	44.1、48、88.2、96kHz
レイテンシー	0.07ms未満
<b>リモートコントロール</b>	
ネットワーク形式	標準TCP/IP
デバイスのアドレス指定	DHCP、AutoIP
<b>フロントパネル</b>	
デジタルオーディオ入力1	シールド1Gbps RJ45コネクタ x 4
デジタルオーディオ入力2	フェイルセーフリレー付きバッファ出力（XLRメス x 1、XLRオス x 1）
ネットワークポートのLED	リンク/アクティビティ（緑）とギガビット（オレンジ）
<b>一般仕様</b>	
高さ x 幅 x 奥行（本体）	40 x 120 x 170mm（1.6 x 4.7 x 6.7インチ）
高さ x 幅 x 奥行（梱包箱）	56 x 166 x 225mm（2.2 x 6.5 x 8.9インチ）
重量（本体）	160g
重量（合計）	300g
動作温度範囲	0～40°C（32～104°F）
保管温度範囲	-20°C～60°C（4～140°F）

EMC認証	CE、FCC、ICES
対応済みのグリーン調達基準	ROHSおよびREACH
適合環境	
互換ホスト	NXAMPmk2/パワードTDコントローラー

## AES/EBUの性能

AES/EBUリンクを適切に使用するには、ケーブル内部のペア芯線がシールドされている必要があります。ケーブルの線路インピーダンスは110Ωでなければなりません。ケーブル両端のアース線を必ず接続してください。サンプリングレートに応じて、下の表に示したリンクケーブルの長さの上限を遵守してください。

NXAEDTカードには終端抵抗が搭載されています。つまり、たとえばミキシングコンソールとNXAEDTの間では、最も長いケーブルをAES/EBU入力に接続する必要があります。パススルー出力にはごく短いケーブルのみを接続してください。下記の距離は、トランスミッターと、カスケード接続されている1台以上のレシーバーとの合計距離を表しています。

サンプリングレート	50m (164フィート)	100m (328フィート)	150m (492フィート)	200m (656フィート)
44.1kHz	✓	✓	✓	✓
48kHz	✓	✓	✓	
96kHz	✓			

サンプリングレートに応じたケーブル長の上限



Audinate®, Audinate ロゴ, Dante® およびDanteロゴはAudinate Pty Ltd.の登録商標です。Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

NEXO SA  
PARC D'ACTIVITE DE LA DAME JEANNE  
F-60128 PLAILLY

電話番号: +33 3 44 99 00 70

ファックス: +33 3 44 99 00 30

電子メール: [info@nexo.fr](mailto:info@nexo.fr)

ウェブサイト: [www.nexo-sa.com](http://www.nexo-sa.com)